

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：教育費 項：教育総務費 目：教育指導費

事業名 学校運営協議会設置費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会 教育総務課 教育企画第二係 電話番号：058-272-1111 (内 3613)

E-mail: c17765@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 9,156 千円 (前年度予算額： 9,271 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	9,271	0	0	0	0	0	0	0	9,271
要求額	9,156	0	0	0	0	0	0	0	9,156
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

平成29年3月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律が一部改正され、教育委員会は学校に学校運営協議会を置く努力義務が定められた。

生徒減少期を迎える中、学校運営協議会 (コミュニティ・スクール) を設置・拡充し、学校の特性に応じた活性化策を検討・実施することで、「地域とともにある学校」への転換を図り、地域と一体となった特色ある学校づくりを一層推進するため、令和3年度に全県立学校に学校運営協議会を設置した。

(2) 事業内容

令和4年度は、令和3年度に引き続き県立学校83校 (高校63校、特別支援学校20校) に学校運営協議会を設置する予定。

(学校運営協議会の概要)

- ・学校は、学校運営協議会委員を10名以内で配置し、会議を年3回開催する。

- ・委員は、校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- ・委員は、学校運営について、教育委員会または校長に意見を述べることができる。
- ・委員は、教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる。
- ・委員は、校長の推薦により、次に掲げる者のうちから教育委員会が任命する。
 - ① 地域住民を代表する者
 - ② 保護者、当該学校に係る機関等の代表者
 - ③ 当該学校に係る機関、企業等校長が必要と認める者
- ・委員の任命期間は1年間とし、2回の継続（3年間）が望ましい。

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報酬	8,300	学校運営協議会委員報酬
旅費	79	オブザーバー旅費、手話通訳者旅費
報償費	777	オブザーバー報償費、手話通訳者報償費
合計	9,156	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・第3次岐阜県教育ビジョン（R1～5）
 - ・基本方針1 んふへの愛着をもち、世界に視野を広げ活躍する人材の育成
 - 目標6 未来を創り出す人材を育成する学校づくりと地域との連携の推進

(2) 国・他県の状況

令和2年度において、全国の学校のうち、27.2%が学校運営協議会制度を導入。高等学校は668校（18.9%）、特別支援学校は199校（18.3%）で設置しており、設置校は令和3年度以降増加している。

事業評価調書（県単独補助金除く）

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 新規要求事業 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業 |

記入しない項目欄は斜線を引いてください。

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

平成 29 年 3 月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律が一部改正され、教育委員会は学校に学校運営協議会を置く努力義務が定められたことから、第 3 次岐阜県教育ビジョン（計画期間：R1～5）において、令和 5 年度までに全ての県立学校に学校運営協議会を設置することを目標に掲げている。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H29)	R2 年度 実績	R3 年度 目標	R4 年度 目標	終期目標 (R5)	達成率
学校運営協議会設置校数	0 校	36 校	83 校	83 校	83 校	43.4%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	令和 2 年度は、県立学校 36 校に学校運営協議会を設置し、年 3 回実施することとしている。学校運営の当事者として、委員はより重い責任をもち、協議会の意見については公開されているため、風通しのいい学校運営が可能となる。
令和 3 年度	令和 5 年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和 4 年度	令和 6 年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 3	<p>学校運営協議会は、法律により設置が努力義務化されており、今後ますます学校・家庭・地域が共通したビジョンを共有したうえで連携し、学校運営を改善、充実させることが求められている。</p>
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価) 3	<p>協議会の議事については公開することになるため、学校に勤務する教職員、保護者、地域が一体となり学校の向かうべきビジョンや学校が抱える課題について共有することができる。</p>
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価) 2	<p>各設置校が、最大10名の学校運営協議会委員を置いている。学校運営の基本方針や、スクール・ポリシーの作成など学校が抱える重点課題に対して取り組む体制ができている。</p>

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項</p> <p>第3次岐阜県教育ビジョンで目標とする、令和5年度までにすべての県立学校に「学校運営協議会」を設置は達成したが、コロナ禍においても地域とどのように連携して学校運営を行っていくのかを議論し、学校運営を行う。</p>

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p> <p>「学校評議員」から「学校運営協議会」に計画的に移行することで、学校の特性に応じた活性化策を検討する。「地域とともにある学校」として地域と一体となった特色ある学校づくりを一層推進していく。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	<p>【〇〇課】</p>
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	